

整理番号 2023M-015  
補助事業名 2023年度 第27回ESV国際会議の開催・運営 補助事業  
補助事業者名 一般財団法人 日本自動車研究所

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

ESV(Enhanced Safety of Vehicles)国際会議は、米国運輸省道路交通安全局(NHTSA: National Highway Traffic Safety Administration)の提案により、1971年以降、約2年ごとに各国で輪番により開催されており、2023年(第27回目)は20年ぶりに日本で開催されることとなった。本会議は、事故時の自動車乗員を保護するための衝突安全技術、事故を未然に防ぐ予防安全技術に加え、自動運転技術、および交通弱者(歩行者・自転車乗員)や二輪車乗員に対する安全技術など、安全分野に特化した政策や技術に関し、世界各国の政府代表、研究者、技術者が一堂に会して、多面的な意見交換ができる他に類を見ない貴重な場である。また、本会議では、最先端の安全技術についての活発な議論を促すため、オーラルセッションに加え、展示会場の併設、ガラディナーやテクニカルツアー等のソーシャルイベントを併催するとともに、今回は展示会場を一般の方々も入場できるようにして、多くの方々に先進的な自動車安全技術を知っていただくための貴重な機会とする計画である。

本事業では、2022年度JKA補助事業「第27回ESV国際会議の整備」で行われた整備活動の成果を活かし、活発な議論及び情報交換の場となるESV国際会議の開催・運営、及び得られた課題と成果の整理を行うことで、我が国の先進性の発信、国際競争力強化を図ると共に、サステイナブルな安全・安心な交通社会へと繋げることを目的とする。

### (2) 実施内容

#### ①第27回ESV国際会議 (<https://www.27esv.org/>)

会期：2023年4月3～7日

会場：パシフィコ横浜

実施内容：

オープニングセレモニー、米国政府表彰、各国政府報告、プレナリーパネルセッション、スペシャルセッション、同乗体験会、展示会、ウエルカムレセプション、テクニカルセッション、ランチセッション、学生安全技術デザインコンペティション、ガラディナー、テクニカルツアー

参加者数：合計1421名の方々(国際会議および展示会参加登録者701名、展示会のみ参加登録者688名、プレス関係者32名)

主催：米国運輸省道路交通安全局(NHTSA)、国土交通省、経済産業省

事務局：一般財団法人日本自動車研究所

## 2 予想される事業実施効果

第27回ESV国際会議では、従来からの事故時の乗員を保護するための衝突安全技術に加え、事故を予防するための予防安全技術やその発展系である自動運転技術について、総合的な議論がなされることで、安全技術に関する世界の最新情報を把握することができる。これにより、今後の安全対策のあり方や目指すべき車社会の方向性が明らかになる。その結果、各国の技術開発が促進され、先進安全技術を搭載した車両の普及拡大に繋がることが期待される。

## 3 補助事業に係る成果物

### (1) 補助事業により作成したもの

別紙 2023年度JKA補助事業による成果物(第27回ESV国際会議開催の開催・運営)に掲載。

### (2) (1) 以外で当事業において作成したもの

特に無し。

## 4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般財団法人 日本自動車研究所

(イッパンザイダンホウジン ニホンジドウシャケンキュウシヨ)

住所： 〒105-0012

東京都港区芝大門一丁目1番30号日本自動車会館12階

代表者： 代表理事・研究所長 鎌田 実 (カマタ ミノル)

担当部署： 企画・管理部 渉外広報グループ

担当者名： 主任主事 中嶋 太一 (ナカジマ タイチ)

電話番号： 029-856-1128

F A X： 029-856-1124

E-mail： [tnaka@jari.or.jp](mailto:tnaka@jari.or.jp)

U R L： <https://www.jari.or.jp/>